

組織機構の変更について

令和6年4月1日から、市の組織を次のように変更します。

1 健康・福祉関連行政の2部化

<趣旨>これまで当市では健康福祉部において保健・医療・福祉・介護等に関する行政を総合的に推進してきたが、少子高齢化、核家族化等により家庭の孤立が急激に進んでおり、市民の生活支援ニーズは増大している。

こうした状況を踏まえ健康福祉部を「健康長寿のまちを目指し、地域包括ケアを推進する」福祉部と、「健やかな出産・子育てと、生涯にわたる健康増進を図り、こどもが安心して生まれ育つ、こどもを安心して産み育てられるまちづくりを進める」こども未来健康部の2部とし、それぞれの諸課題への的確な対応と機動性を高める。なお、両部の課題は密接に関係していることから、引き続き十分な連携体制を図る。

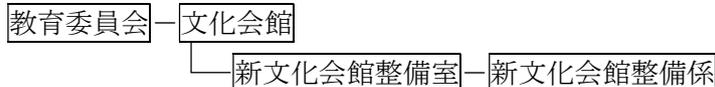
<組織の構成> 朱書き：変更箇所

部	課等	係等	説明
福祉部	福祉課	地域福祉係、生活福祉係、重層的支援係、(改)障がい福祉係	・障害福祉係の名称を障がい福祉係へ変更
	長寿支援課	長寿支援係、基幹包括支援センター係、介護保険係、介護認定支援係	
こども未来健康部	(改)こども課	子育て支援係、(新)発達支援係、こども相談係、<出先>こども発達センターひまわり	<ul style="list-style-type: none"> ・課の名称をこども家庭課からこども課へ変更 ・旧子育て支援課から子育て支援係を移管。子育て支援係はこども子育て政策の企画調整部門としての機能を有する ・途切れない児童発達支援、就学相談を担う発達支援係を新設
	(改)保育家庭課	保育係、施設管理係、(改)家庭相談係、<出先>公立認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・課の名称を子育て支援課から保育家庭課へ変更 ・旧こども家庭課から家庭係を移管、係の名称を家庭相談係へ変更
	保健課	健康推進係、保健指導係、(新)母子保健係、国保係、医療給付係、(新)地域医療支援係	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から産後の支援を担う母子保健係を新設 ・コロナワクチン接種推進係を廃止し、地域医療の支援、コロナワクチン接種を含む予防接種等を担う地域医療支援係を新設

2 新文化会館整備室の新設

<趣旨>新文化会館の建設に向けた計画策定に合わせて課相当の室を新設する。

<組織の構成>



3 その他

(1) 企画部大学誘致連携推進室の大学誘致連携係を分割 (役割の明確化)

大学誘致推進係

- ・リニア開通等の優位性も踏まえた、大学のあるまちの核となる大学誘致の推進や、既存のサテライトキャンパスの充実を図るため信州大学との連携を強化する。
- ・広域連合と連携し、この地域らしさを生かせる必然性のある大学等の誘致を目指す。

大学連携係

- ・学輪IIDAのネットワーク強化を図り、大学と地域、地元高等教育機関との連携をより深め、地域を担う人材の育成や新たな価値を創造していくまちづくりを推進する。

(2) リニア推進部リニア用地課の代替地整備係を廃止

- ・事業進捗に伴い係を廃止する。

(3) 教育委員会学校教育課に児童クラブ係を新設

- ・児童クラブの統合、小学校の施設への複合化、児童クラブ運営の諸課題に対応するため係を新設する。